

使用時だけ
サクッと付けて
出かけよう!

DETACHABLE type

ここまで、フラットタイプやバスケットタイプのラックを紹介してきたが、もっと手軽なものが欲しいと望むユーザーもいるだろう。そこで、使用するときだけ取り付けて使う脱着楽々なタイプを提案したい。ぜひ参考に。

前川 玲子=文
Text by Reiko Maegawa

伊藤 吉行=写真
Photographs by Yoshiyuki Ito



専用バッグに
収納できる



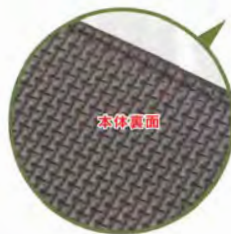
使用しないときは、付属のバッグへコンパクトに収納できる。軽量でスペースもとらないため、常に車載しておくのに便利

OGC

問エーモン ☎0790-22-6262
<https://www.amon.jp>

PRICE(税込)

OGCソフトキャリア(8634) オープン価格(参考価格1万2800円)
本体サイズ(約): 幅65×高7×奥行7cm
積載可能重量: 10kg
積載可能幅: 約55cm



本体表面

本体は2個1セットで、素材は柔らかいからボディや荷物が傷が付く心配もない。本体裏には滑り留めのためのラバーが備わるためズレにくい

荷物の固定がしやすく
傷付きの心配もないスグレモノ

アウトドアやレジャーに出かける際には、ルーフキャリアは荷物の積載量を増やせてとても便利。だけど、それを常設するほどの頻度ではなく、たまにキャンプを楽しむ程度であれば、オススメなのがこのOGCの「ソフトキャリア」だ。

脱着が超簡単で、本体2個で重量約



本体の幅は約65cmのため、約55cm幅以内の荷物の積載が可能。コンテナボックスやテントなどの角張っていない荷物も、ベルトを荷物に這わせただけでそのベルトをベルトホールに通せば驚くほど簡単に固定できる



本体の天面には6つのベルトホールが装備されている。ここに製品のベルトを通すことでしっかりと荷物を固定できる仕組みだ



取り付けは1人でもOK

① ソフトキャリアを載せる



車両のドアを開け、ルーフにソフトキャリアを載せる。車内側に取り回す左右のベルトをドア側に垂らしておく

② ベルトを締め付ける



ベルトを車内側に取り回し、バックルにベルトを通して締め付けていく。ソフトキャリアの位置を調整し、余ったベルトをまとめてベルトホルダーで束ねておく

③ 後方も装着を



後方のソフトキャリアも位置確認しながら、同様に取り付け。これでソフトキャリアの取り付けは完了

④ 荷物を載せる



まずはソフトキャリアの上にコンテナボックスなど積みたい荷物を載せる。その上にベルトを這わせ、ベルトホールにベルトを通す。さらに荷物を積みたい場合は同様にベルトで固定する

⑤ ベルトを束ねる



本体横のバックルにベルトを差し、締め付け。余ったベルトを巻いてベルトホルダーで束ねれば完成



OGC製ボックスをぜひ合わせて使いたい!



OGCのラゲッジボックス(参考価格4400円)には、ベルトを通す穴が設置されている。これを利用すれば固定が容易で、ソフトキャリアのベルトホール位置はこのラゲッジボックスにジャストサイズで設計されている



500gと軽くて柔らかい生地素材となるためボディや荷物を傷付ける心配もない。取り付けには工具など不要で、ルーフに本体を置き、ベルトを車内に回して締め付けるだけ。
荷物の固定もしやすいよう設計されているのも必見。最大荷重は10kgとし、かつ、コンテナボックスやテント、サーフボードなどの積載にピッタリだ。一人でも手軽に脱着でき荷物も積みやすいため、思い立ったらサクッと装着して、荷物を積んで遊びに出かけられる。専用の収納バッグが付属するため、使わないときはコンパクトにまとめておけるのもうれしいポイントだ。

使いやすさを追求したソフトキャリア